

令和4年度 第2学年 音楽科 年間指導計画・評価計画

月	時数	題材	観点別学習状況の評価の観点			ICTの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	1	響きのある声で、曲のイメージにふさわしい表現を工夫しよう（校歌）	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思]音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
4 ・ 5	4	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう（混声2部合唱曲「夏の日のおくりもの」）	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	[思]音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
5	3	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう（交響曲第5番）	[知]曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。オーケストラの楽器について理解している。	[思]音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態]曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
6	2	イメージと音楽とのかかわりを感じ取って曲をつくらう（ラップ音楽づくり）	[知]音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思]音色、リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態]音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
7	3	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう（箏の二重奏）	[知]楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思]音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態]楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP タブレットによる録画
9	2	日本の歌のよさや美しさを 感じ取って、歌唱表現を工	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で歌う	[思]リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこ	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌	教師作成 PP

		夫しよう（共通教材曲）	ために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	とと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	唱の学習活動に取り組もうとしている。	
9 ・ 1 0	5	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう（混声3部合唱曲）	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	[思]音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
1 1	2	オペラに親しみ、その魅力を味わおう（アイダより）	[知]曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思]音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態]曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
1 1 ・ 1 2	2	歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう（勸進帳より）	[知]音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	[思]音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態]音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
1 2	3	コード進行に沿った創作表現を工夫しよう（鍵盤楽器を使用した旋律創作）	[知]コード進行をもとに音階の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思]リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態]コード進行をもとに音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP タブレットによる録音 タブレットから音源を流す
1 ・ 2	4	楽器の音色と奏法との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう（ギター演奏）	[知]曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かし、表したい表現をするためにギターを演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思]音色、リズムを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP タブレットによる録画

2	3	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう（フーガ ト短調）	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。楽器（パイプオルガン）について理解している。	[思] 音色、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
3	3	曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう（式歌）	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
評価の方法			ワークシート、定期考査、実技発表（テスト）	ワークシート、批評文（紹介文）、定期考査、実技発表（テスト）	ワークシート、実技の様子	